



例題と解説

例題 1

□にあてはまる数を求めなさい。

- (1) $\square + 3 = 8$
- (2) $12 + \square = 38$
- (3) $9 - \square = 3$
- (4) $25 - \square = 9$
- (5) $\square - 6 = 2$
- (6) $\square - 12 = 15$
- (7) $6 + 3 - \square = 7$
- (8) $\square + 5 - 2 = 7$
- (9) $9 - 8 + \square = 3$
- (10) $8 - \square + 3 = 5$
- (11) $\square - 2 + 7 = 10$

答え (1) 5 (2) 26 (3) 6 (4) 16 (5) 8 (6) 27 (7) 2 (8) 4 (9) 2 (10) 6 (11) 5

[例題 1 の解説]

計算を逆にもどして考えることを ぎゃくさん逆算といいます。

逆算で「足す」か「ひく」かわからなくなったときはかんたんな計算でためしてみましょう。

例えば、 $3 - 2 = 1$ をもとにしてためしてみます。

$3 - \square = 1$ のとき、 $\square = 3 - 1 = 2$ です。数が大きくなったり小さくなったりしてもやることは同じです。

$\square - 2 = 1$ のとき、 $\square = 1 + 2 = 3$ です。

- (1) $\square = 8 - 3 = 5$
- (2) $\square = 38 - 12 = 26$
- (3) $\square = 9 - 3 = 6$



例題と解説

(4) $\square = 25 - 9 = 16$

(5) $\square = 2 + 6 = 8$

(6) $\square = 15 + 12 = 27$

(7) 計算は前からじゅんばんにしていきます。

さきに $6 + 3$ を計算します。 $9 - \square = 7$

$$\square = 9 - 7 = 2$$

(8) $\square + 5 - 2 = 7$

計算は前からじゅんばんにしていきます。

さいご最後に2をひいて7になっているので、 $\square + 5 = 7 + 2 = 9$ です。

$$\square + 5 = 9 \text{ なので、} \square = 9 - 5 = 4$$

(9) $9 - 8 + \square = 3 \rightarrow 1 + \square = 3$

$$\square = 3 - 1 = 2$$

(10) $8 - \square + 3 = 5 \rightarrow 8 - \square = 2$

$$\square = 8 - 2 = 6$$

(11) $\square - 2 + 7 = 10 \rightarrow \square - 2 = 3$

$$\square = 5$$



例題と解説

ポイントまとめ

- ・ 計算を逆にもどして考えることを ぎゃくさん逆算といいます。
- ・ 逆算で「足す」か「ひく」かわからなくなったときはかんたんな計算でためてみましょう。
- ・ 計算は前からじゅんばんにしていきます。